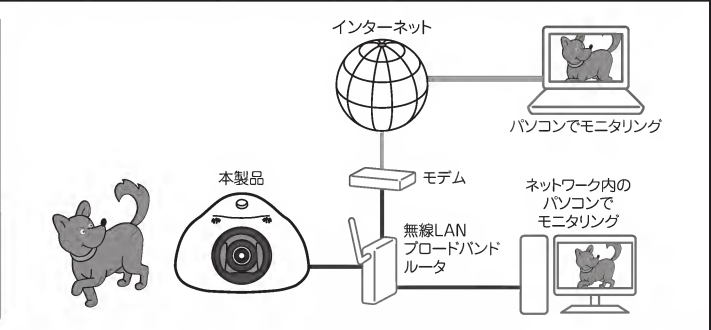
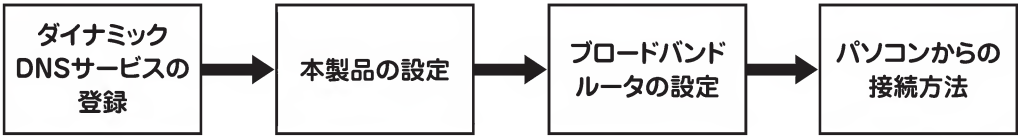


カメラを外出先から確認する

Version: CS-WDP06G_QIG-B_V2

ダイナミックDNSサービスを利用して、映像を見てみましょう!

本製品およびお使いのルータの設定を適切に行うと、本製品の映像をインターネット経由で、外出先などからリアルタイムでパソコンに表示することができます。
外出先からカメラ画像を確認する設定をするときは、以下の項目の設定をおこなってください。



ダイナミックDNSサービスの登録

パソコンを使って、外部からカメラ画像を見るために、お客様専用のドメイン名（インターネット上の名前）を登録します。
登録サービスは弊社が運用する「CyberGate DDNS」をご利用ください。

- 登録方法は、付属CD-ROMに収録されています。
付属のCD-ROMをパソコンのCD/DVDドライブにセットします。
- 「ユーザーズ・マニュアル」をクリックし、「ダイナミックDNSの設定方法を見る」をクリックします。



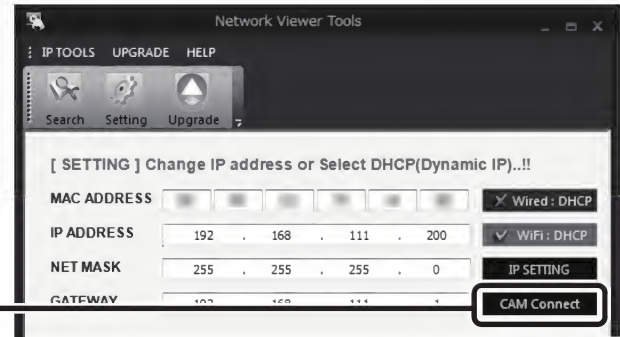
- ダイナミックDNSは、インターネット経由で外部から本製品にアクセスを可能にするサービスです。（登録は無料です）
- ダイナミックDNSサービスを登録する前に、インターネットへ接続が可能なパソコンを準備してください。

本製品の設定

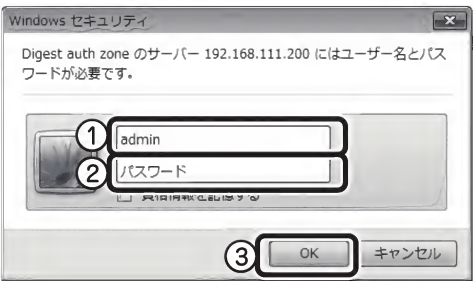
取得したダイナミックDNSを本製品に設定します。

- 別紙「スタートガイド」の「STEP 4」の 1 から 7 を参照し、ユーティリティを起動して、本製品を検出します。

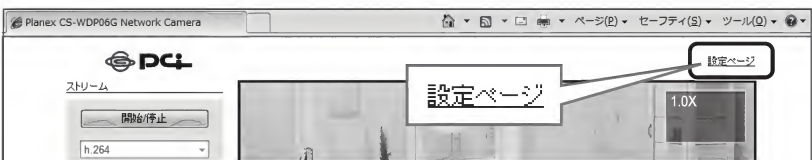
- 「CAM Connect」をクリックします。



- 本製品にログインします。
①「admin」と半角英数字で入力します。
②別紙「スタートガイド」の「STEP 6」の 3 で設定したパスワードを、半角英数字で入力します。
③ [OK] をクリックします。

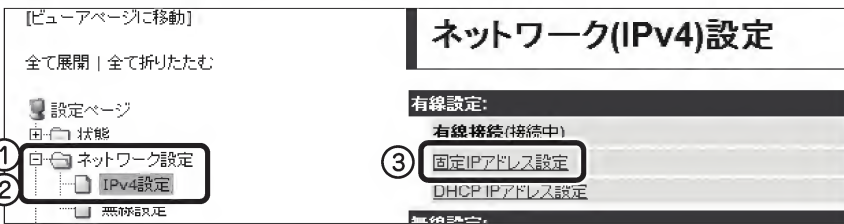


- WEB設定画面右上の「設定ページ」をクリックします。



- へつづきます

- DNSサーバのIPアドレスを設定します。
①画面左のメニューより、「ネットワーク」をクリックします。
②「IPv4設定」をクリックします。
③有線設定の「固定IPアドレス設定」をクリックします。

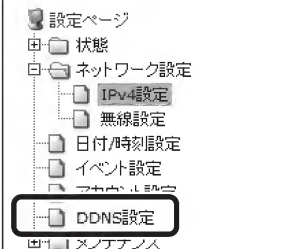


- ①「デフォルトゲートウェイ」と「優先DNSサーバ」に、別紙「スタートガイド」の「STEP 1」で記入した『現在のブロードバンドルータのIPアドレス』を入力します。
② [保存] をクリックします。

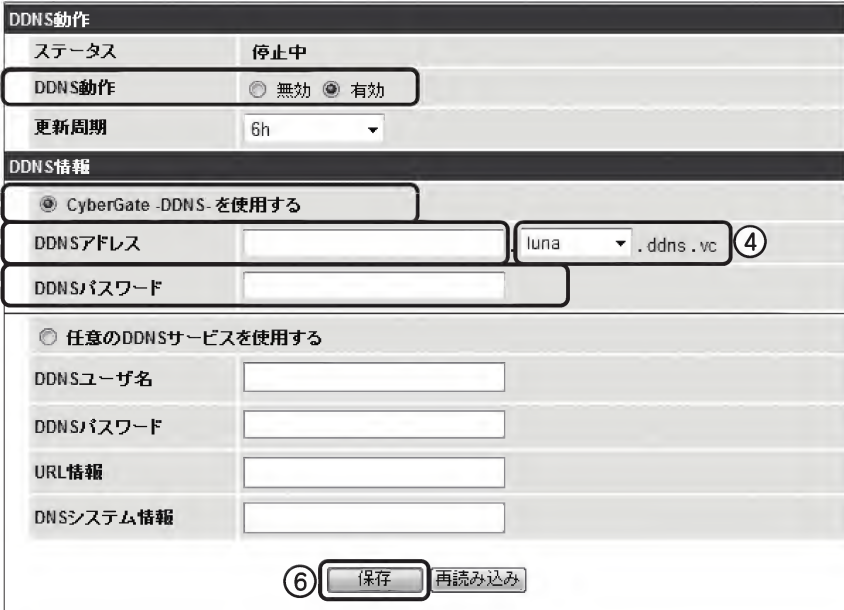


- 上記のデフォルトゲートウェイと優先DNSサーバのIPアドレスは設定例です。実際にメモしたIPアドレスを入力してください。

- ダイナミックDNSを設定します。
画面左のメニューより「DDNS設定」をクリックします。
※画面がTOPページに戻ったときは、画面右上の「設定ページ」をクリックしてください。



- DDNS動作
① DDNS動作: 「有効」にチェックを入れます。
② 「CyberGate -DDNS- を使用する」にチェックが入っていることを確認します。
③ DDNSアドレス: ダイナミックDNSで登録したサブドメイン名を入力します。
④ 登録したドメイン名を選びます。
⑤ DDNSパスワード: ダイナミックDNSで登録したパスワードを入力します。
⑥ [保存] をクリックします。



- 約1分後に、[再読み込み] をクリックし、ステータスが「更新しました」と表示されることを確認します。



※ 上記の日付と時間は一例です。

ブロードバンドルータの設定

外部から本製品をアクセスできるよう、ブロードバンドルータの設定をします。
本製品のIPアドレスに対して以下のポート経由で接続できるよう設定してください。

■設定内容

ローカルIPアドレス (宛先IPアドレス)	ポート範囲	タイプ(プロトコル)
本製品のIPアドレス (例:192.168.111.200)	80 (HTTPポート) 4321 (データポート)	両方(TCP&UDP) 両方(TCP&UDP)

■設定例(弊社製無線LANルータ『MZK-W300NH3』の「仮想サーバ」を設定したとき)

仮想サーバ

☒ 仮想サーバを有効にする

IPアドレス

プロトコル TCP/UDP

ポート番号の範囲

コメント (最大文字数: 20)

(登録できる最大設定数: 20)

適用 リセット

ポート転送一覧				
IPアドレス	プロトコル	ポート番号の範囲	コメント	選択
192.168.111.200	TCP+UDP	80		<input type="checkbox"/>
192.168.111.200	TCP+UDP	4321		<input type="checkbox"/>

選択項目の削除 すべてを削除 リセット

◎左記の画面は、WEB設定画面→「セキュリティ」メニュー→「仮想サーバ」より表示します。



●外部アクセスの設定方法はブロードバンドルータによって異なります。外出先などからのアクセスを許可する機能(「ローカルサーバ機能」、「ポートフォワーディング機能」、「静的マスカレード機能」等と呼ばれます)などの設定方法については、お使いのブロードバンドルータの取扱説明書を参照してください。

パソコンからの接続方法

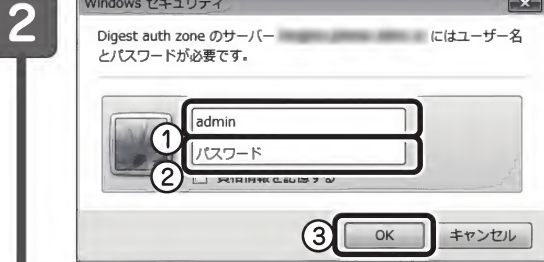
外部のパソコンからカメラ画像を確認します。

1 WEBブラウザを起動し、アドレス欄に本紙表面の「ダイナミックDNSサービスの登録」にて取得したサブドメイン名とドメイン名を入力します。

例) <http://planex.luna.ddns.vc>

サブドメイン名

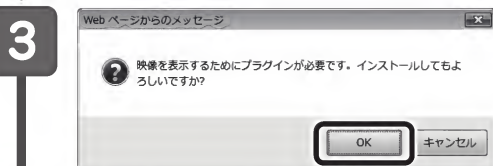
ドメイン名



本製品にログインします。

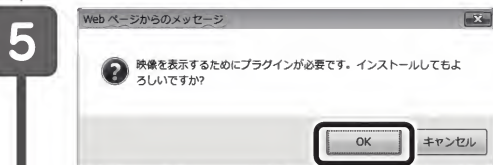
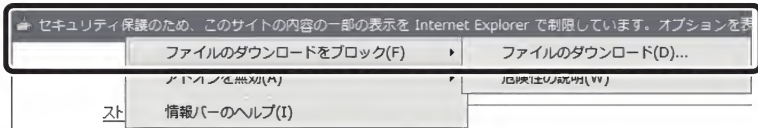
- ①「admin」と半角英数字で入力します。
- ②別紙「スタートガイド」の「STEP 6」の③で設定したパスワードを、半角英数字で入力します。
- ③ [OK]をクリックします。

3 ~ 5 の手順は初回のみです。次回以降は 6 から表示されます。



左記の画面が表示されますので、[OK]をクリックします。

4 画面上段の「セキュリティ保護のため、このサイト…」をクリックし、「ファイルのダウンロードをブロック」→「ファイルのダウンロードの順に」をクリックします。



左記の画面が表示されますので、[OK]をクリックし、画面にしたがってプラグインのインストール作業を行います。



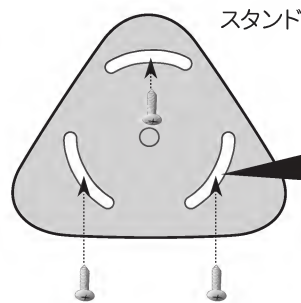
◎インストール作業がわからないときは、別紙「スタートガイド」の「STEP 6」の 10 以降の手順を参考にしてください。

6 カメラ画像が表示されることを確認します。



設置方法について

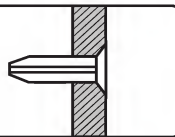
1



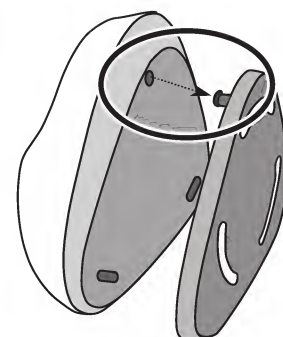
スタンド

壁などにスタンドをセットし
付属のネジで固定します。

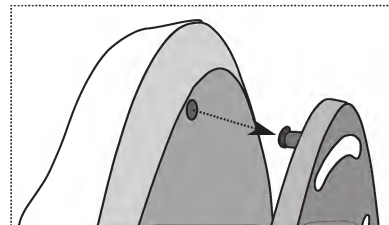
石膏ボードに取り付けるときは、あらかじめ壁に穴をあけ、石膏ボード用アンカーを壁に差し込んでください。



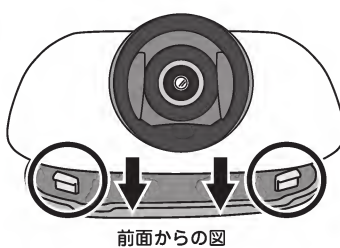
2



スタンドの丸い凸部分を、
本製品の背面側凹部分に取り付けます。

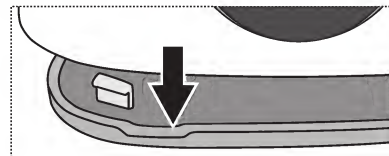


3



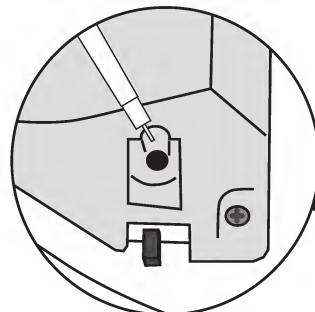
前面からの図

スタンドの2ヶ所のツメを、
本製品の前面側凹部分に取り付けます。
※「カチッ」と音が鳴るまで押してください。



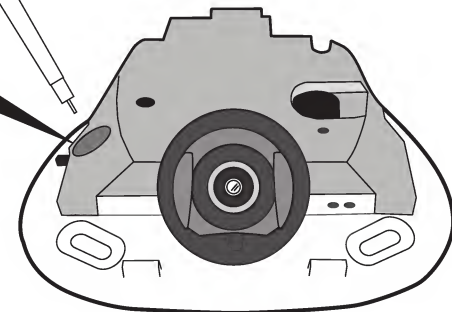
以上で設置は完了です。

初期化について



※リセットボタンは細いペンなど押してください。
※初期化するときは、本製品のカバーを取り外してください。
取り外し方は、別紙「スタートガイド」の「各部の名称」を参照してください。

ブービー音が鳴るまで、リセットボタンを
15~20秒以上押し続けます。
本製品の設定を工場出荷時の設定値に
リセットします。



ユーザーズ・マニュアル、FAQ

《ユーザーズ・マニュアルを参照するとき》

■付属CD-ROMより参照する場合

メニューの「ユーザーズ・マニュアル」より
「ユーザーズ・マニュアルを見る」をクリックしてください。

■ホームページより参照する場合

<http://www.planex.co.jp/support/download/camera/cs-wdp06g.shtml>

本紙またはユーザーズ・マニュアルに記載されていない、困ったときの情報はFAQサイトに掲載されています。以下より参照してください。

《ホームページより検索して参照するとき》

プラネックス CS-WDP06G

で 検索

《携帯電話より検索して参照するとき》

右のQRコードをスキャンしてアクセスしてください。
(<http://www.planex.co.jp/mobile/>)

